



福岡県医発第1515号(地)

平成21年11月20日

各医師会長 殿

福岡県医師会

会長 横倉 義武

平成21年度母子保健講習会の開催について

標記講習会を別紙開催要綱により「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指してー4」をテーマとし、平成22年2月21日(日)に日本医師会館において開催する旨、通知がありましたのでご連絡申し上げます。

つきましては、貴会での参加希望者は別紙1にご記入の上、平成22年1月8日(金)までに本会地域医療課宛 FAX (092-411-6858) にてお送り下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。御回報願います。

なお、

- 1) 別紙1は、日本医師会より直接参加者に受講票をお送りする際に使用されますので、正確に御記入願います。
- 2) 託児所の利用希望者がおられましたら、1月8日(金)までにご連絡をお願いいたします。
- 3) 前日に開催されます学校保健講習会に出席される場合は、その旨記入願います。
- 4) 参加希望者が無い場合も、その旨ご連絡願います。

小郡三井医師会より

母子保健担当理事 松行眞門

会長 丸山 泉

上記講習会に参加ご希望の方は、12月25日(金)までに当医師会事務局へご連絡下さい。

別 紙1

福岡県医師会 地域医療課 宛
(FAX 092-411-6858)

平成21年度母子保健講習会参加者名簿

氏 名	学校保健 講習会 ・参 加 ・不参加 (どちらかに ○印)
役 職	
TEL	
〒 住 所	

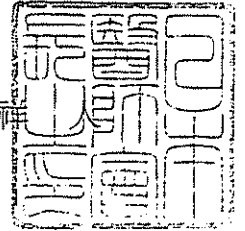
氏 名	学校保健 講習会 ・参 加 ・不参加 (どちらかに ○印)
役 職	
TEL	
〒 住 所	

・参加者なし

医師会

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
唐 澤 祥



平成21年度母子保健講習会の開催について

母子保健活動につきましては、平素より貴職のご支援、ご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、日本医師会では地域医療における母子保健活動を円滑に実践するために必要な知識を修得していただくことを目的として、母子保健講習会を開催しております。

本年度は、別添の開催要綱・プログラムにありますとおり、平成22年2月21日(日)に、テーマを「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指してー4」とし、母子保健を取り巻く環境の整備に関して多方面から検討することとしております。

つきましては、本講習会の趣旨をご理解いただき、参加者につき貴職のご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

申込につきましては、下記により行いますのでよろしくお願い計らい下さるようお願い申し上げます。

記

1. 申込方法：申込は、原則として各都道府県医師会を通じて行います。
都道府県医師会において同封の参加者名簿に氏名、連絡先、役職等を記入の上、本会地域医療第3課あてご返送下さい。
2. 定員数：500名
3. 申込締切：平成22年1月15日(金)
4. 受講票：申込者には本会より、直接受講票をお送りいたします。
5. その他：旅費等は自己負担していただきます。
託児所の利用希望者がおられましたら、1月15日(金)までに本会地域医療第3課あてご連絡下さい。

平成 2 1 年度母子保健講習会開催要綱

1. 趣 旨：少子化が進展する現状を踏まえ、地域医療の一環として行う母子保健活動を円滑に実践するために必要な知識を修得する。
2. 主 催：日本医師会
3. 開催日：平成 2 2 年 2 月 2 1 日（日）
4. 内 容：プログラムのとおり
5. 会 場：日本医師会館
〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16
TEL 03-3946-2121（代）
問合せ先：地域医療第3課
TEL 03-3942-8181
FAX 03-3946-2684
6. 参 加 者：日本医師会会員
7. 申込方法：都道府県医師会を通じて行います。
受講票は申込者宛に直接お送りします。
8. 申込締切：平成 2 2 年 1 月 1 5 日（金）
9. 定 員：500名
10. 参 加 費：無料
11. そ の 他：会館内に託児所を設置する予定です。利用希望の方がおられましたら、申込と併せてご連絡下さい。

平成 21 年度母子保健講習会プログラム
メインテーマ「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指してー4」

平成 22 年 2 月 21 日（日）

時 間	内 容
10:00	1. 開 会 総合司会：今村 定臣（日本医師会常任理事）
10:05 ～ 12:05	2. 挨拶 唐澤 祥人（日本医師会会長）
	3. 講演 座長：鈴木 紀元（兵庫県医師会常任理事・日医母子保健検討委員会委員） 森崎 正幸（長崎県医師会常任理事・日医母子保健検討委員会委員）
(60分)	1) 子どもの最貧国・日本（仮題） 山野 良一（神奈川県児童相談所）
(60分)	2) ヒトはどこへ向かうのかー遺伝進化と文化進化（仮題） 長谷川 真理子（総合研究大学院大学教授）
12:05 ～ 13:00	昼 食・休 憩
13:00 ～ 16:00	5. シンポジウム 座長：石渡 勇（茨城県医師会常任理事・日医母子保健検討委員会委員） 加藤 正彦（三重県医師会副会長・日医母子保健検討委員会委員）
	テーマ「妊娠から育児までの継続的支援」
(各35分)	1) 妊婦健診について（仮題） 水上 尚典（北海道大学医学部産婦人科教授）
	2) 周産期医療システムについて（仮題） 海野 信也（北里大学医学部産婦人科教授）
	3) 要支援家庭の早期発見と対応（仮題） 落合 仁（三重県医師会乳幼児保健委員会委員長）
	4) 地域における子育て応援システム（仮題） 山田 正興（中野区医師会副会長）
(10分)	指定発言ー行政の立場から 宮崎 雅則（厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課）
(30分)	討 議
16:00	6. 閉 会